

平成29年度事業報告書

平成30年6月5日

社会福祉法人アイリス福祉会

第1 全般

平成29年度の事業は順調に進捗し、概ね計画どおりの成果を上げることができた。年度事業目標の達成状況は、すべての事業所で年度目標及び平成28年度実績を下回り、施設全体として1日平均入所者数は188.0名、稼働率は94.0%となったが事業収支は4年連続で黒字を確保することができ、安定した運営を続けている。

人材の確保、育成では、15名の職員を獲得したが、退職も11名出て職員不足はやや改善されたものの、引き続き厳しい状況にある。

サービスの質の向上では、特養、ケアハウスが第三者評価を、グループホームが外部評価を受診し、それぞれ前回助言を受けた事項の改善状況について高い評価を得た。

地域への貢献、連携では、認知症カフェが3年目を終えて地域に定着するとともに、介護教室では内容を深化させる等、地域貢献活動の充実を図った。

また、法人及び施設の指導監査を受審したが、大きな指摘事項はなかった。

第2 年度事業目標の達成状況

		定員 人	平成28年度	平成29年度	
			実績 人/日 (%)	目標 人/日 (%)	実績 人/日 (%)
特別養護 老人ホーム	長期 算定数	120	113.6 (94.6)	114.0 (95.0)	113.3 (94.4)
	契約数		118.7	119.0	118.6
	入院数		5.2	5.0	5.3
	短期	20	19.2 (96.1)	19.5 (97.5)	18.2 (91.0)
	小計	140	132.8 (94.8)	133.5 (95.4)	131.5 (93.9)
ケアハウス		51	48.2 (94.5)	50.0 (98.0)	48.0 (94.0)
グループホーム		9	8.7 (97.0)	8.9 (98.9)	8.6 (95.3)
合計		200	189.7 (94.8)	192.4 (96.2)	188.0 (94.0)

施設全体では、1日平均算定数目標192.4人に対し、実績188.0人で、目標を4.4人下回った。これは、1月から2月にかけてインフルエンザが流行したため、短期の受け入れを一時停止したこと等から、短期の実績が目標を1.3人下回ったこと、長期では契約者数が目標をやや下回り、入院者数が目標をやや上回ったことから、算定数目標を0.7人下回ったこと、ケアハウスではサービス付き高齢者住宅等の普及の影響を受けて目標を2人下回ったこと、グループホームでは要介護度の高い入所者の入院が増えたことから目標を0.3名下回ったことによる。

第3 施策の実施状況

1 サービスの質の向上

(1) 利用者の尊厳の保持

ア 自立支援介護の実践

施設サービス計画の共有に努め、記録、評価について、内容を充実させた。

イ 個人情報保護

個人情報保護に対する配慮に欠ける事案があり、苦情を受けた。

ウ 身体拘束ゼロ

実施していない。

(2) 医療と看護の充実

胃瘻を必要とする利用者延べ5名を受け入れた。

(3) 認知症対応の強化

ア 認知症介護リーダー研修を2名が受講した。

イ 普及教育を1回実施した。

ウ 事例検討の実施

対応困難な利用者の対応要領を検討し職員間で共有している。

(4) 機能訓練の充実

機能訓練指導員と介護士が情報を共有しながら実施している。

(5) 看取りの実施

ア 3名について看取り介護を実施した。

イ 看取りに関する研修に1名が参加した。

(6) Q C活動の実施

「より良い生活支援を求めて」と題して、日常生活自立度に応じた生活支援方法についてシミズ病院グループ学術集会で発表した。

(7) 給食の充実

好きな献立、主食の炊き方、副食の味付け等について聞き取り、献立等作成の資を得るとともに、新献立12件を取り入れた。

(8) レクリエーションの充実

ア 訪問行事として、クラリネット演奏、大正琴演奏、民児協の歌・踊り、ウクレレコンサート、書道技法講座、南丹高校合唱部・吹奏楽部演奏等10件受け入れた。

イ 季節行事として、花見、七夕、夏祭り、クリスマス、とんど焼き等8件実施した。

ウ 多国山シアターを12回開催した。

(9) 事故防止

ア 事故件数：52件、ヒヤリハット件数：115件

イ 事故防止委員会で防止策を検討し、改善に努めた。

(10) 苦情・要望の状況

利用者及びご家族から職員の言葉使いや利用者間での苦情があり説明し理解を得た。

苦情 合 計	苦情受付 区 分			申出者		苦情・要望内容（複数要望あり）				
	意見	文書	口頭	利用者	家族	職員 言動	介護 要領	食事	利用者 相互	その 他
8	7	0	1	6	2	2	1	1	1	3

(11) 感染症予防、対策

ア インフルエンザワクチンの接種を利用者108名に実施した。

イ 肺炎球菌ワクチンの接種を利用者16名に実施した。

(12) その他のサービス

ア 理容サービスを入所者延べ675名が利用した。

イ 八木温泉を延べ30,800リットル供給した。

2 人材の採用・育成

(1) 職員の採用

ア 職員の入職、退職状況

区分		年度		平成28年度	
		平成29年度	平成28年度	入職	退職
新卒採用 (介護職)		2	2	4	0
一般採用	介護職	12	5	1	8
	看護職	0	1	2	0
	介護支援	0	0	1	1
	機能訓練	0	1	0	0
	寮父母	0	1	0	0
	事務職	1	1	0	0
合計		15	11	8	9

イ 成果をあげた採用事業

- ・学校訪問 : 1
- ・職員紹介 : 9
- ・ハローワーク : 3
- ・就職フェア等 : 0
- ・元職員 : 2

(2) 人材の育成

ア 職員の育成

(ア) 新卒者2名について計画的に実施した。

(イ) 第三者評価において、職員のキャリアパスの作成、個人ごとの研修計画に基づく体系的な人材育成について高い評価を得た。

イ きょうと福祉人材育成認証制度の活用

(ア) 認証事業所を対象とした研修等への参加

人材育成計画に基づき必要な研修を精選し、延べ34名が参加した。

(イ) 認証継続のための手続きの実施

認証継続を申請(11月30日)し、審査を受審(12月12日)、5年間の継続が承認された。

- ウ 人事評価制度の活用
人事評価を2回実施（4月、10月）し、評価結果を賞与等に反映した。
- エ 喀痰吸引研修への参加
学科については4名が受講したが、実地研修については参加していない。
- オ 資格試験受験指導
（ア）実務者研修を2名が受講した。
（イ）介護福祉士国家資格試験に1名が合格した。
- カ 職員教育・研修
別紙第1

3 地域への貢献・連携

- (1) 介護教室（10月28日）
 - ア 入場者 約40名
 - イ 介護予防講座、脳トレーニング、介護体験談、介護技術講座、介護予防体操等を実施して介護予防に関する知識、予防要領を普及した。
- (2) 認知症カフェ
 - ア 地域における公益的事業として位置付け、月2回（第3水曜日と最終土曜日）を基準として合計23回開催した。
 - イ 第3水曜日を「認知症相談日」として相談を受けた。
- (3) 認知症あんしんサポート相談窓口開設し、14件の相談を受けた。
- (4) 研修の受入
 - ア 聖カタリナ高等学校福祉科生徒の介護実習 6名
 - イ 教職員課程の介護体験 3名
 - ウ 丹波支援学校生徒の職業体験 1名
 - エ 教員の介護職場研修 1名
- (5) その他
 - ア 介護認定審査会へ審査員を派遣した。
 - イ 認知症啓蒙のための講演を2回実施した。
 - ウ 地域の懇談会に参加（12月8日）し地域が抱える問題点、ニーズ等を把握した。
 - エ プラネット八木に参加し、地元企業との交流に努めた。

4 組織制度の改革

介護職員処遇改善加算Ⅰ（平成29年度介護報酬改定分）を取得した。

5 高収益態勢の整備

- (1) 体制加算の取得
別紙第2
- (2) 費用の削減を図る施策
 - ア 水道の節水バルブを継続し、使用量を削減した。
 - イ 電気料金割引適用を継続した。

6 行事

- (1) 入社式（4月2日）を実施し、新人職員2名の門出を祝福した。
- (2) アイリス福祉会創立14周年記念アイリス祭（6月3日）
 - ア 勤続10年の職員2名を表彰するとともに、協力者3名に感謝状を贈呈した。
 - イ 入所者による舞台発表、作品発表を実施した。
- (3) 敬老祝賀会（9月16日）
 - 米寿12名、白寿6名、百寿及び百歳以上5名に記念品を贈呈し長寿を祝福した。
- (4) 行事の実施状況
別紙第3

7 営業・広報活動

- (1) 相談員が居宅介護支援事業所等を訪問し情報を共有する等、連携を強化した。
- (2) ホームページを活用し、最新の情報21件を発信した。

8 業務管理

- (1) 情報ネットワークを活用して情報の共有に努めた。
- (2) 電話呼集体制を常に最新のものとし、連絡体制を確保した。
- (3) 補給・施設管理
 - ア 補給管理
使用統制、在庫管理統制を確立し、経費の削減に努めた。
 - イ 施設管理
 - (ア) 固定資産取得支出（6, 318千円）
内訳：高圧気中開閉器、チェアー浴、ケアハウスエアコン、汚水槽整備等
 - (イ) 修繕費支出（8, 762千円）
内訳：ケアハウス居室、浴場タイル張替え、グループホームエアコン等
 - (ウ) 保守費支出（4, 294千円）
内訳：消防点検、エレベーター点検等
- (4) 意識調査
福祉職場活性化プログラムを実施（7月）し、職員102名が参加した。
- (5) 寄附の受け入れ
 - ア 金銭：10件、170千円
 - イ 日用品等：園部ライオンズクラブ、八木老人クラブ女性部、利用者家族

9 防災対応

- (1) 火災予防
 - ア 消火設備の保守点検（4月、10月）を実施した。
 - イ 総合防災訓練（4月28日、12月12日）を実施した。
 - ウ 自衛消防隊消火器操法訓練大会に参加（10月21日）し優秀賞を受賞した。
- (2) 土砂災害対応
災害を想定した避難訓練（10月19日）を実施した。
- (3) 食料品等の備蓄
アルファ米600食と飲料水を備蓄中。

10 安全管理・健康管理

(1) 安全管理

軽微な車両事故が1件発生した。

(2) 健康管理

ア 職員全員が健康診断を受診した。

イ インフルエンザワクチンの接種を職員97名に実施した。

ウ ストレスチェックを103名が実施した。

エ 職員の相談窓口における相談を1件受けた。

11 福利厚生

シミズ病院グループのクリスマスパーティーに42名が参加した。

12 監査及び役員会

(1) 平成28年度決算監事監査(5月19日)

(2) 役員会

ア 第54回理事会(5月30日)

- ・平成28年度事業報告及び決算、監査報告
- ・理事、監事及び評議員等に対する報酬の支給基準に関する規則
- ・理事及び監事の報酬の額
- ・第9期理事及び監事候補者の選任
- ・第45回評議員会の日時及び場所並びに議題・議案

イ 第45回評議員会(6月15日)

- ・平成28年度事業報告及び決算、監査報告
- ・理事、監事及び評議員等に対する報酬の支給基準に関する規則
- ・理事及び監事の報酬の額
- ・第9期理事及び監事の選任

ウ 第55回理事会(6月15日)

- ・理事長及び業務執行理事並びに施設の長の選任

エ 第56回理事会(9月5日)

- ・理事長及び業務執行理事の業務分掌に関する規則
- ・理事長及び業務執行理事の業務執行状況の報告

オ 第57回理事会(3月13日)

- ・理事長が専決できる金額を超える契約の締結及び平成29年度補正予算
- ・平成30年度事業計画及び予算
- ・理事長及び業務執行理事の業務執行状況の報告
- ・第46回評議員会の日時及び場所並びに議題・議案

カ 第46回評議員会(3月22日)

- ・平成29年度補正予算
- ・平成30年度事業計画及び予算

13 平成29年度実施業務一覧表

別紙第4

第4 各事業別実績

1 特別養護老人ホーム

(1) 全 般

第三者評価の受診、きょうと福祉人材育成認証の更新、施設監査受審等を通じて各種体制を整備するとともに、業務が適切に実施されていることが確認できた。

また、介護教室をはじめ各種行事について、副主任を中心に企画、実施させることにより、副主任の育成について一定の成果を得ることができた。

なお、1月から2月にかけて、全国的なインフルエンザ流行の影響を受け、特養内でも蔓延したが、適切な対応により重篤となる利用者はいなかった。

(2) 事業実績

ア 利用実績

(ア) 長期利用者

a 1日平均利用者数及び平均利用率

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
利用者数 (名)	110.4	112.4	111.5	116.2	115.7	115.8	
利用率 (%)	92.0	93.7	92.9	96.9	96.5	96.5	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度
	111.1	111.5	112.3	112.5	114.0	116.3	113.3
	92.6	92.9	93.6	93.8	95.0	97.0	94.4

b 利用者の状況

区 分	状 況				
延利用者数 (名)	143名 (男性：34名、女性：109名)				
市町村別利用者数 (名)	南丹市	亀岡市	京丹波町	京都市	その他
	85	33	2	20	3
構成比率 (%)	59.4	23.1	1.4	14.0	2.1
退所者数 (名)	24名 (男性：9名、女性：15名)				
退所の理由	死亡：9名 長期入院者など施設復帰困難：15名				
平均介護度	4.0				
平均年齢	男性 83.8歳、女性 88.2歳、男女平均 86.0歳				

(イ) 短期利用者

1日平均利用者数及び平均利用率

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
利用者数 (名)	16.4	20.2	18.6	17.8	19.7	18.2	
利用率 (%)	82.2	100.1	92.3	89.1	98.2	90.8	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度
	20.7	20.1	19.4	12.4	16.9	17.9	18.2
	103.4	100.7	96.9	61.8	84.6	89.5	91.0

(3) 主要施策実施状況

ア 自立した日常生活の追及

(ア) 施設サービス計画に基づく介護

施設サービス計画の周知に努めた結果、概ね徹底させることができた。

(イ) 介護計画の作成、評価、記録

第三者評価においてケアチェック表を活用したきめ細かいアセスメントの実施、各種ケア計画の作成、多職種によるモニタリングの実施について高い評価を得た。

(ウ) 南丹市介護相談員派遣事業の活用

年度を通して12回受け入れた。具体的相談事項はなかったが、サービス向上に資する助言をいただき改善した。

イ 人材の育成

(ア) 人事評価制度の運用

2回の育成面談を通じて指導、評価を実施した。

(イ) 新規採用者等に対する教育の実施

a 新任職員2名に対し、オリエンテーションを行い、初歩的な介護技法を習得させて介護の現場へ送り出した。

b 初任職員発表会実施して、初任職員5名が「介護観」について発表した。

ウ 介護業務の組織化

(ア) 個々の介護情報の共有、連携と指揮、指導

ユニットカンファレンスを定期的の実施し、情報の共有と連携が改善された。

(イ) 介護業務組織の確立

介護職員の不足から、ユニット単位の介護体制が困難となり、フロアー、介護課全体での勤務態勢により対応している。

エ 認知症対応、機能訓練の充実、看取り介護体制の充実

(ア) 認知症対応

a カラオケ等のレクリエーションにより予防に努めた。

b 認知症自立度に応じたレクリエーションの実施について研究した。

(イ) 機能訓練の充実

a 介護福祉士による体操指導の実施に努めた。

b 機能訓練指導員による日常生活の動作指導を実施した。

(ウ) 看取り介護体制の充実

a オンコール基準の見直しによりスムーズな対応が可能となった。

b 看取り利用者のリスト作成により情報の共有を図った。

オ レクリエーションの実施

職員が少ない中、フロアー単位で実施することにより実施率、参加率を高めた。

カ 事故防止、感染予防

(ア) 事故防止

a 事故総数38件(昨年度:32件)、ひやり総数102件(昨年度119件)

b 第三者評価において、介護事故を想定した訓練の実施について助言があった。

(イ) 感染症予防

全職員を対象に感染症対応要領の研修を実施したが、1月から2月にかけて、インフルエンザが拡大した。

キ コストの削減

節電、節水、資材の節約に努めているが、その意識はやや低いところがある。

2 ケアハウス

(1) 全 般

今年度は新規入居者が13名、退去者が16名（うち体験入居者が3名）となり、1日平均入所者数は48.0名となった。

開設15年目を迎え、入居者の高齢化がますます進み、平均年齢は男性85.0歳、女性84.97歳となった。それぞれが健康に気を配り、施設の行事やレクリエーションの参加はもとより、地域のサービスを意欲的に活用されている。

前年度の事業活動を見直し、入居者間及び地域とのつながりの強化を主眼に、近隣、市外への週1回の買い物ツアーの実施、月1回のカラオケ大会の実施、施設で実施する認知症カフェへの参加等、施設行事、レクリエーションへの参加を促した。

これらの施策を通じて、快適な生活環境を提供することを基本に、楽しみや充実感、一体感、達成感につながるよう工夫した。

(2) 事業実績

ア 平均利用者数及び利用率

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
利用者数 (名)	48.5	48.6	49.2	51.0	50.1	49.3	
利用率 (%)	95.0	95.2	96.5	99.9	98.2	96.7	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度
	46.2	45.8	46.1	46.0	47.3	47.3	48.0
	90.6	89.9	90.5	90.3	92.7	92.8	94.0

入居者の高齢化に伴う入退去等の増加に伴い、空室期間が増えたため、98.0%の目標に対して、利用率は94.0%にとどまった。

イ 利用者の状況 (年度利用者数 延べ 63名)

入居 (前) 住所				性別		夫婦 入居	平均年齢		介護状態区分							
南 丹 市	亀 岡 市	京 都 市	そ の 他	男 性	女 性		男性	女性	自 立	支 援 1	支 援 2	介 護 1	介 護 2	介 護 3	介 護 4	介 護 5

ウ 入退所者の状況

(ア) 入居者13名

(イ) 退去者16名

(3) 主要施策実施状況

ア 利用者の満足度の向上

(ア) 食事の魅力化

- ・衛生面を考慮し温冷ワゴン車で安全に提供し、適時適温に心がけた。
- ・選択メニューを設け、利用者が食事に関心をもてた。
- ・嗜好調査の結果を献立に反映させた。

(イ) 健康施策、リハビリ等の充実

- ・月2回の認知症カフェ、月1回の多国山シアターへの参加を促した。
- ・介護教室へ参加を促した。
- ・各階エレベーター付近に消毒液を設置する等、年間を通じて感染症対策を実施し

た結果、発生を防止することができた。

(ウ) サークル活動等の充実

- ・園芸クラブが玄関前の花壇の整備、植え付けを実施した。
- ・カラオケ大会を月1回、昼食後に実施して、毎回30名程度が参加した。
- ・日帰り旅行として「宮津湾周辺散策及び伊根遊覧船」を実施し12名が参加した。
- ・買い物ツアーを週1回実施した。

(エ) 情報の共有

- ・食堂前の掲示板等を活用して、行事等の情報を発信した。

(オ) ケアハウスから特養、グループホームへの入所調整

- ・2名が特養へ入所した。

イ 職員のレベルの向上と充実感の醸成

(ア) 職員会議の実施

- ・情報の共有と連携を図るため、月1回職員ミーティングを実施し、必要事項を伝達するとともに、施設の運営、入所者への対応等について指導した。

(イ) 部内外研修による知識、技能の向上

- ・施設長及び相談員が府老協主催のケアハウス連絡会議に参加した。

(ウ) 寮母、寮父の育成

- ・寮母、寮父に接遇マナー等を教育した。
- ・毎日の業務日誌は、行事や特記事項等、詳細に記入・報告し、引き継ぎを受ける者が理解して即座に対応できるよう指導した。

(エ) 人事評価の実施

- ・育成面談を2回実施した。

ウ サービスの評価

(ア) 入所者アンケートの実施

- ・入所者全員を対象としたアンケートを実施し、要望事項等を把握した。

(イ) 第三者評価

- ・職員の研修参加に向けた取組み、プライバシーの保護について明文化したマニュアルや規定の整備、サービスの標準的な実施方法の明文化について助言があった。

(4) 実施した主要行事

月	施設内レクリエーション	ケアハウス計画レクリエーション
4月	桜観賞会	
5月		
6月	アイリス祭、バーベキュー大会	
7月	七夕まつり	
8月	夏祭り(南丹市花火大会)	買い物ツアー
9月	敬老祝賀会	カラオケ大会
10月	アイリス大運動会、介護教室	日帰り旅行
11月	菊花展	収穫祭
12月	クリスマス会	
1月	とんど焼き	
2月		
3月		

3 グループホーム

(1) 全 般

年々高齢化が進み、持病の内疾患の急変で入院される方が増えたため、昨年度に比べて稼働率がやや低下した。また、一般的に認知症高齢者自立度やIADLが低くなり、入居者同士の意思疎通は困難な場面は増えてきているものの、集団で取り組めることや個別のレクリエーション等、状況を見ながら一日一日を有意義に過ごして頂き、認知症の進行防止に努めた。

また、「カフェちよっといっぷく」は3年目が終了して、すっかり地域に定着し、利用者にとっての憩いの場となるとともに地域の方々との交流の場となった。

(2) 事業実績：延べ利用者数13名

入居者		平均年齢	介護度別					入居前住所地			
男性	女性		1	2	3	4	5	八木	園部	日吉	美山
2	7	88.8	2	4	2	1	0	5	3	1	0

(3) 主要施策実施状況

ア 認知症の進行防止

(ア) その人らしい生き方の支援

a その人に応じたきめ細やかな支援の充実

- ・入所者の体力を勘案しながら、買い物、外食、墓参り、ドライブ等の個人外出の機会を増やし、本人の思いを叶えるよう努めた。
- ・四季折々の南丹市の名所巡りを実施した。

b 回想法

日々の生活の中で何気なく取り入れ、認知症の進行防止に努めた。

(イ) できないことへの支援とできることへの挑戦

a 創作案山子作り

利用者の回想をもとに、利用者全員と職員で取り組んだ。入賞は出来なかったものの、まだまだ縫う事が出来るという自信と喜びにつながった。なお、作品は今も施設の玄関前で、道行く人々を楽しませている。

b 身体を使ったレクリエーションの実施

体力に応じた毎日の散歩、食事作り、おやつ作り、外出等を実施して、自立支援に努め、現存能力を維持するとともに、日々の生活において瞬間の喜びとした。

(ウ) 家族との連携の強化

a 担当職員から日常の様子を伝えるとともに家族の思いや希望の把握に努めた。

b 家族会の開催

家族会を4回（6月、10月、12月、3月）開催し、意見交換や家族間の交流を図った。

イ 地域のニーズへの細やかな対応

(ア) 運営推進会議の開催

6回(6月、7月、9月、11月、1月、3月)実施して、意見を聴取し運営に反映した。

(イ) 認知症カフェの開催

- ・月2回を基本として23回実施して、延べ1489名の参加者があった。
- ・第3水曜日はシアター、最終土曜日は催しものを実施して、地域の高齢者の交流の場とした。
- ・認知症のある方の参加者が少なく、また、来店者の相談や悩みをじっくり聞く時間が取れなかった。

(ウ) あんしんサポート相談窓口の運営

年度を通して14件の相談を受けた。

(エ) 講演、講話の実施

2回の講話を実施して認知症等の知識の啓蒙に努めた。

(オ) 地域の行事、催し物への積極的参加

夢コスモス園案山子作りに参加し、地域との交流に努めた。

ウ 人材の育成

(ア) 職員の識能の向上

- ・部外研修に参加させ、知識、技能の向上に努めた。
- ・月1回実施する会議の場で、スキルアップに努めた。

(イ) 適材適所の人材運用

職員の適性を判断して、業務内容、入居者の担当等を決定した。

(ウ) 人事評価制度の活用

人事評価を2回実施した。

エ 事故・ひやりハットの状況

事故：14件　ひやりハット：13件

オ サービスの評価

外部評価(11月13日)を受診した。

(ア) 総合評価

- ・利用者に対する取り組み、家族との関係、地域貢献、防災対応等良くできているとの評価を得た。

(イ) 助言があった事項

以下3点について、助言を受けた。

- ・トイレの扉をカーテンにしているのはプライバシーの保護の観点から違うものを検討したほうが良い。
- ・理念の共有と実践について、職員が意識できる施策があればもっと良い。
- ・運営推進会議で事故やひやりについて報告すれば良い。

・職員教育・研修等

(1) 管理職職員

月 日	研 修 名	研 修 主 催	参加及び担当
29.05.01	福祉就活サポートプログラム説明会	京都府福祉人材サポートセンター	事務局長
29.05.10	FUKUSHI就職フェア出展事前説明会	京都府福祉人材・研修センター	事務局長
29.05.23	京都府老人福祉施設協議会総会	京都府老人福祉施設協議会	総合施設長
29.05.24	南丹市人権教育・啓発推進協議会総会	南丹市役所市民福祉部人権政策課	事務局長
29.06.14	企業内人権啓発推進員研修会	京都労働局	事務局長
29.06.17	FUKUSHI就職フェア	京都府福祉人材・研修センター	総合施設長
29.06.17	FUKUSHI就職フェア	京都府福祉人材・研修センター	事務局長
29.07.02	京都認知症カフェセミナー	京都認知症カフェ連絡会	GH管理者
29.08.03	民間社会福祉施設長研修会	京都府老人福祉施設協議会	総合施設長
29.08.18	京都府社会福祉法人経営者セミナー	京都府社会福祉法人経営者協議会	総合施設長
29.08.09	南丹ブロック施設長会議	京都府老人福祉施設協議会	総合施設長
29.08.28	京都府老人福祉施設協議会新任施設長・管理者研修	京都府老人福祉施設協議会	CH施設長
29.08.24~25	甲種防災管理新規講習	消防本部消防課予防係	事務局長
29.09.06	労働関係法令説明会	京都労働局	事務局長
29.10. 23	安全運転管理者等法定講習	京都府公安委員会	事務局長
29.11.02	特別養護老人ホーム経営セミナー	独立行政法人福祉医療機構	総合施設長
29.11.16	南丹ブロック人材確保座談会	京都府老人福祉施設協議会	総合施設長
29.11.18	市民フォーラム設立記念講演会	八木町市民フォーラム	総合施設長
29.12.07	軽費・ケアハウス施設長・職員交流会	京都府老人福祉施設協議会	CH施設長
30.01.18	近畿老人福祉施設協議会施設長研修会	近畿老人福祉施設協議会	総合施設長
30.02.03	FUKUSHI就職フェア京都丹波	京都府南丹保健所	事務局長
30.02.13	南丹ブロック施設長会議	京都府老人福祉施設協議会	総合施設長
30.02.23	福祉人材採用・定着セミナー	京都府人材サポートセンター	事務局長
30.03.26	京都府老人福祉施設協議会総会	京都府老人福祉施設協議会	総合施設長

(2) 業務・相談・経理職員等

月 日	研 修 名	研 修 主 催	参加及び担当
29.04.26	南丹船井自衛消防隊連絡協議会総会	南丹船井自衛消防隊連絡協議会	業務課長
29.05.17	京都府集団指導	京都府	相談部員
29.05.17	京都府集団指導	京都府	経理部員
29.05.17	京都府集団指導	京都府	業務課員
29.06.14	労働保険年度更新・社会保険算定基礎届説明会	日本年金機構、京都労働局	経理部員
29.06.17	初めて学ぶ役職者講座	医療法人清仁会	管理栄養士
29.06.17	初めて学ぶ役職者講座	医療法人清仁会	相談部副主任
29.07.13	南丹保健所管内栄養士連絡協議会総会	南丹保健所栄養士連絡協議会	管理栄養士
29.07.10	労働災害防止対策等説明会	園部労働基準監督署	業務課長
29.09.02	食から考える在宅介護フォーラム	船井医師会	管理栄養士
29.09.06	基金・共済会事務説明会	京都社会福祉事業企業年金基金	経理部員

29.09.22	南丹保健所管内栄養士連絡協議会研修会	南丹保健所栄養士連絡協議会	管理栄養士
29.10.11	老人福祉施設等職員研修	京都府老人福祉施設協議会	相談部員
29.11.16	福祉サービス苦情解決事業セミナー	京都府福祉サービス運営適正化委員会	相談部副主任
29.11.16	福祉サービス苦情解決事業セミナー	京都府福祉サービス運営適正化委員会	相談部員
29.12.07	軽費・ケアハウス施設長・職員交流会	京都府老人福祉施設協議会	CH相談員
29.12.15	福祉避難サポートリーダー養成研修	京都府南丹保健所	相談部副主任
29.01.27	ショートステイ担当職員研修	京都府老人福祉施設協議会	相談部副主任
30.03.07	不在者投票事務に関する説明会	京都府選挙管理委員会	業務課員
30.03.20	介護報酬改定説明会	京都府	相談部員
30.03.20	介護報酬改定説明会	京都府	経理部員
30.03.20	介護報酬改定説明会	京都府	業務課員
30.03.20	介護報酬改定説明会	京都府	CH相談員

(3) 介護・看護・介護支援専門員・機能訓練指導員

月 日	研 修 名	研 修 主 催	参加及び担当
29.04.20	ステップアップ研修	南丹地域リハビリテーション支援センター	介護士
29.05.11	新任職員研修	京都府老人福祉施設協議会	介護士
29.05.19	南丹市ケアマネ連絡会	南丹市社会福祉協議会	特養ケアマネ
29.05.19	南丹市ケアマネ連絡会	南丹市社会福祉協議会	GHケアマネ
29.06.02～3日間	キャリアアップ研修（初任者）	京都府福祉人材・研修センター	介護士
29.06.09	人材育成研修（マナー研修中級）	京都府福祉人材・研修センター	介護士
29.06.15	ステップアップ研修	南丹地域リハビリテーション支援センター	介護士
29.06.17	初めて学ぶ役職者講座	医療法人清仁会	介護主任
29.06.17	初めて学ぶ役職者講座	医療法人清仁会	特養ケアマネ
29.06.23～3日間	キャリアアップ研修（チームリーダー）	京都府福祉人材・研修センター	介護副主任補佐
29.06.27	インターンシップ受入研修	京都府福祉人材サポートセンター	介護主任
29.06.29	京都府介護支援専門員更新研修	京都府介護支援専門員会	GHケアマネ
29.08.08～2日間	次世代リーダー養成研修	福知山民間社会福祉施設連絡協議会	介護主任
29.08.29	感染症予防リーダー養成研修	南丹保健所	看護師
29.09.04～10日間	認知症介護実践者リーダー研修	京都府	介護副主任
29.09.22	南丹市ケアマネ連絡会	南丹市社会福祉協議会	特養ケアマネ
29.10.23～4日間	介護福祉士実習指導者講習会	京都府介護福祉士会	介護主任
29.10.31	社会福祉施設専門セミナー傾聴トレーニング	京都府福祉人材・研修センター	介護士
29.11.08～2日間	福祉職場新規採用職員交流会	京都丹波福祉職場応援プロジェクト推進会議	介護士
29.11.14	南丹市地域ケア推進会議	南丹市社会福祉協議会	GHケアマネ
29.11.18	認知症対応力向上研修	京都府医師会	GHケアマネ
29.11.20	南丹市ケアマネ連絡会	南丹市社会福祉協議会	GHケアマネ
29.11.28	京都老人福祉学会	京都府老人福祉施設協議会	介護士
29.11.28	京都老人福祉学会	京都府老人福祉施設協議会	GHケアマネ
29.11.28	階層別研修指導者研修	京都丹波福祉職場応援プロジェクト推進会議	介護副主任補佐
29.12.05	集合コンサルティングOJT制度の構築	京都府福祉人材サポートセンター	介護主任
29.12.06	認証取得セミナーキャリアパス体系構築	京都丹波福祉職場応援プロジェクト推進会議	介護主任
29.12.14	認証取得セミナー人材育成計画の作成	京都丹波福祉職場応援プロジェクト推進会議	介護主任

29.12.15	身体拘束ゼロ推進研究委員会基礎研修	京都府老人福祉施設協議会	介護士
29.12.19	階層別研修管理職研修	京都丹波福祉職場応援プロジェクト推進会議	介護主任
29.12.20	キャリアアップ研修OJT推進者研修	京都丹波福祉職場応援プロジェクト推進会議	介護士
29.12.26	認証取得セミナー評価・面談制度の構築	京都丹波福祉職場応援プロジェクト推進会議	介護主任
30.01.24	キャリアアップ研修介護記録の書き方	京都丹波福祉職場応援プロジェクト推進会議	介護副主任
30.01.26	南丹市ケアマネ連絡会	南丹市社会福祉協議会	特養ケアマネ
30.01.26	南丹市ケアマネ連絡会	南丹市社会福祉協議会	特養ケアマネ
30.02.10	京都認知症カフェセミナー	京都認知症カフェ連絡会	GHケアマネ
30.03.07	高齢者虐待防止トレーナー養成基礎研修	京都府老人福祉施設協議会	介護副主任
30.03.13	認知症あんしんサポート相談窓口事業所連絡会議	京都府老人福祉施設協議会	GHケアマネ
30.03.14	施設ケアマネの相談援助技術の基本	京都府介護支援専門員会	特養ケアマネ

(4) 施設内研修

月 日	研修及び教育内容	講 師	参加者
29.04.05~8日間	平成29年度施設運営方針について	総合施設長	全職員
29.05.11	認知症ケアについて	介護主任	4名
29.05.29	緊急時の対応について	看護師	21名
29.06.23	食中毒について	管理栄養士副主任	12名
29.06.05	感染対応・センサー使用について	介護主任、介護副主任	4名
29.07.28	食事介助について	介護副主任	3名
29.08.22	摂食嚥下について	看護師	11名
29.09.27	看取りについて	看護師	13名
29.10.10	排泄について	副主任補佐、介護士	8名
29.10.25	高齢者に適した靴について	外部講師	8名
29.10.31	ポジショニング（褥瘡予防）について	機能訓練指導員副主任	8名
29.11.15	ケアプランに沿った記録について	介護支援専門員副主任	9名
29.11.22	ケアプランについて	介護支援専門員副主任	5名
29.11.29	感染対策について	介護副主任	7名
29.12.08	移乗介助について	介護副主任、介護士	1名
29.12.14	認知症ケア	認知症実践リーダー研修修了者	8名
30.02.14	レポート発表	介護業務2年目職員	12名
30.02.26	入浴介助について	介護士	1名
30.03.13	高齢者の身体的、心理的、社会的側面の特徴について	看護師	12名

1 体制加算の状況（施設で導入している体制加算）

(1) 特別養護老人ホーム

（基準単位：1単位10円）

加算体制	加算点数
常勤専従医師配置加算	25
精神科医師定期的療養指導加算	5
看護体制加算Ⅰ	4
個別機能訓練体制加算	12
夜勤職員配置加算Ⅰ	13
日常生活継続支援加算	36
栄養マネジメント体制加算	14
初期加算	30
入院又は外泊時加算	246単位
経口維持加算	(Ⅰ) 400 (Ⅱ) 100
療養食加算	18
看取り介護加算	(Ⅰ) 144 (Ⅱ) 680 (Ⅲ) 1280
退所前訪問相談援助加算	460
退所後訪問相談援助加算	460
退所時相談援助加算	400
退所前連携加算	500
若年性認知症入所者受入加算	120
介護職員処遇改善加算Ⅰ	総単位数の83/1000
身体拘束廃止取組み	有り

(2) 短期入所生活介護

加算体制	加算点数
看護体制加算	(Ⅰ) 4 (Ⅱ) 8
機能訓練指導体制加算	12
サービス提供体制加算Ⅲ	6
療養食加算	23
夜勤職員配置加算Ⅰ	13
若年性認知症入所者受入加算	120
緊急短期入所受入加算	120
送迎加算	184/回
介護職員処遇改善加算Ⅰ	総単位数の83/1000

2 医療・健康管理実施状況

29年4月1日～30年3月31日 (○：日勤 ○/：午前半日 /○：午後半日)

区分	月	火	水	木	金	土	日	形態
内科医師		○	○		○	○		常勤医師
〃	/○			○/				非常勤医師
〃					/○			〃
精神科医師						/○		〃
看護師	毎日3～4名日勤勤務(夜間オンコール体制あり)							
通院車運行 (協力医療機関)	京都中部総合医療センター、シミズ病院、亀岡シミズ病院 洛西シミズ病院、洛西ニュータウン病院、秋田歯科等							

施設行事等

月 日	施 設 行 事	季節食提供	アイリスたより
29.04.19	第92回多国山シアター「あおげば尊し」	卯月季節食	春号発行
29.05.02	クラリネット演奏会	皐月季節食	
29.05.17	第93回多国山シアター「風のたより」		
29.05.30	八木町民生児童委員協議会「舞踊・うた」		
29.06.03	創立14周年記念「アイリス祭り」	水無月季節食	
//	周年記念会食、利用者・職員舞台発表		
29.06.03~10	作品展示（玄関エントランスホール）		
29.06.07	雅美会「舞踊」		
29.06.21	第94回多国山シアター「愛の小さな歴史」		
29.07.05	若草会「大正琴」	文月季節食	夏号発行
29.07.19	第95回多国山シアター「大鹿村騒動記」		
29.07.26	東坂飛声ウクレレコンサート		
29.08.14	アイリス夏祭り（八木花火大会観賞）	葉月季節食	
29.08.16	第96回多国山シアター「女たちの都」		
29.09.06	カラオケサークル「道」	長月季節食	
29.09.16	敬老祝賀会		
//	京都八木よさこい		
29.09.20	第97回多国山シアター「かぞくはつらいよ」		
29.09.27	ことばサークル「声」		
29.10.04	アイリス大運動会	神無月季節食	秋号発行
29.10.18	第98回多国山シアター「ハチ公物語」		
29.10.29.	介護教室		
29.11.01	ハーモニカとホルン演奏会	霜月季節食	
29.11.15	第99回多国山シアター「ネコナデ」		
29.12.02	新春に向けての書道技法講座（泰友会）	師走季節食	
29.12.20	第100回多国山シアター「野花」		
30.01.01	新春飾り	睦月季節食	新春号発行
30.01.15	とんど焼き		
30.01.17	第101回多国山シアター「さや侍」		
30.02.03	節分豆まき	如月季節食	
30.02.21	第102回多国山シアター「かぞくのくに」		
30.03.03	ひな祭り	弥生季節食	
30.03.21	第103回多国山シアター「ズートピア」		

平成29年度実施業務一覧表

実施年月日	実施業務項目	関係機関等
29.04.01	認定調査業務に係る委託契約締結	京都市、亀岡市
29.04.03	新入職員入社式	
29.04.13	平成29年度介護職員処遇改善計画書提出	京都府、南丹市
29.04.14	宝塚市長選挙不在者投票	宝塚市
29.04.26	汚水槽清掃	業者委託
29.04.27~28	消防設備点検	業者委託
29.04.28	消防避難訓練（基礎訓練）	
29.05.01	タイムカード保守点検	業者委託
29.05.08	冷暖房切替	業者委託
29.05.19	監事監査	
29.05.30	第54回理事会開催	
29.06.03	施設行事「アイリス祭り（創立14周年記念）」	
29.06.13~23	職員健康診断	胸部XP検査：亀岡シミズ病院
29.06.14	受水槽清掃	業者委託
29.06.15	第45回評議員会、第55回理事会開催	
29.06.17	FUKUSHI就職フェア出展	京都府福祉人材・研修センター
29.06.20	衛生保守管理（害虫駆除）	業者委託
29.06.22	高齢者涼やかスポット設置事業補助金申請	京都府
29.06.25	ケアハウス浴場タイル張替え工事	契約業者
29.06.26	法人資産総額変更登記提出	京都法務局
29.06.27	アルファ米寄付（600食）	フードバンク京都
29.06.29	兵庫県知事選挙不在者投票	
29.06.30	社会福祉法人現況報告書提出	南丹市
29.07.01	ケアハウス施設長交代	
29.07.01	高齢者涼やかスポット設置事業開始	京都府
29.07.12~20	高等学校訪問（求人活動）	近隣6校
29.07.18~31	福祉職場組織活性化プログラムアンケート実施	京都府
29.07.20	冷温水ボイラーばい煙検査	業者委託
29.07.21	オゾン脱臭システム保守点検	業者委託
29.07.31	平成28年度介護職員処遇改善実績報告	京都府、南丹市
29.07.05	軽費老人ホーム利用料補助金申請	京都府
29.08.14	施設行事「アイリス夏祭り（南丹市花火大会）」	
29.09.05	第56回理事会	
29.09.05	米寿御祝贈呈式（2名）	京丹波町
29.09.06	百寿御祝贈呈式（3名）	南丹保健所
29.09.07	白寿御祝贈呈式（1名）	亀岡市
29.09.14・19	米寿御祝贈呈式（3名）	南丹市
29.09.16	施設行事「敬老祝賀会」	
29.09.21	浴場水質検査	業者委託
29.09.24	第5回プラネット八木企業交流大会参加	プラネット八木
29.09.29	京都府南部地域福祉職場見学ツアー訪問	京都府福祉人材・研修センター
29.10.03	白寿御祝贈呈式（2名）	南丹市
29.10.11	冷暖房切替	業者委託

実施年月日	実施業務項目	関係機関等
29.10.18	衆議院総選挙、最高裁判所裁判官国民審査不在者投票	京都府
29.10.24	施設行事「大運動会」	
29.10.24	外部講演（グループホーム管理者による認知症等啓蒙活動）	八木中学校
29.10.24	消防訓練大会（消火器操法の部）	園部消防署
29.10.28	介護教室開催	
29.10.30～31	消防設備点検	業者委託
29.11.01	衛生保守管理（害虫駆除）	業者委託
29.11.07～10	職員インフルエンザ予防接種	
29.11.11	高圧気中開閉器取り換え工事	業者委託
29.11.13	グループホーム外部評価受診	受診機関
29.11.15～24	ストレスチェック実施	業者委託
29.11.20	法人指導監査	京都府、南丹市
29.11.29	冷温水ボイラーばい煙検査	業者委託
29.12.01	きょうと福祉人材育成認証制度認証更新申請	京都府福祉人材サポートセンター
29.12.05～08	夜勤職員健康診断	
29.12.06	民間社会福祉施設サービス向上補助金申請	京都府
29.12.12	きょうと福祉人材育成認証制度認証更新ヒアリング審査	京都府
29.12.25	介護予防短期入所生活介護の指定・許可更新申請	京都府
29.12.27	汚水槽清掃	業者委託
30.01.26	京都府職場定着支援助成金申請	京都労働局
30.01.11	民間社会福祉施設設備資金借入金利子補給金申請	京都府
30.01.31	南丹市徘徊SOS「つながろう南丹ネット」協力機関登録	南丹市
30.02.03	FUKUSHI就職フェア京都丹波出展	南丹保健所
30.02.03	シミズ病院グループ学術集会参加	シミズ病院グループ
30.02.07	南丹市議会議員不在者投票	南丹市
30.02.08	グループホーム外部評価実施回数緩和申請	南丹市
30.02.09	第三者評価受診（特別養護老人ホーム・ケアハウス）	受診機関
30.02.15	白寿御祝贈呈式（1名）	南丹市
30.02.19	衛生保守管理（害虫駆除）	業者委託
30.02.28	平成30年度介護職員処遇改善計画書提出	京都府、南丹市
30.03.07	軽費老人ホーム利用料補助金変更交付申請	京都府
30.03.13	第57回理事会	
30.03.13	浴場水質検査	業者委託
30.03.15	オゾン脱臭システム保守点検	業者委託
30.03.23	特養3階浴場設備工事（チェア浴槽設置工事）	契約業者
30.03.22	第46回評議員会	
30.03.23	医療用酸素保守点検	業者委託

苦情・要望の状況

苦情 合計	苦情受付 区分			申出者		苦情・要望内容（複数要望あり）				
	意見	文書	口頭	利用者	家族	職員言動	介護要領	食事	利用者相互	その他
8	7	0	1	6	2	2	1	1	1	3

※ 利用者並びにご家族から職員の言葉使いや利用者間での苦情があり説明し理解を得た。

利用者の状況

区分	状況				
延利用者数（名）	143名（内訳：男性34名、女性109名）				
市町村別 利用者数（名）	南丹市	亀岡市	京丹波町	京都市	その他
	85	33	2	20	3
構成比率（%）	59.4	23.1	1.4	14.0	2.1
退所者数（名）	24名（内訳：男性9名、女性15名）				
退所理由	死亡9名、長期入院者など施設復帰困難15名				
平均介護度	4.0				
平均年齢	男性：83.8歳、女性88.2歳、男女平均86.0歳				